

## 第4期 決算公告

自 2024年9月1日

至 2025年8月31日

株式会社エージェントシェア

## 貸借対照表

(2025年8月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	149,170	流動負債	60,583
現金及び預金	133,105	未払金	9,914
売掛金	14,321	前受金	20,924
貸倒引当金	△1,627	未払費用	1,572
前払費用	3,372	預り金	58
固定資産	13,414	仮受金	132
無形固定資産	10,072	未払消費税等	6,937
ソフトウェア	10,072	未払法人税等	20,493
投資その他の資産	3,342	1年内返済の長期借入金	552
投資その他の資産	3,342	固定負債	2,024
繰延税金資産	3,342	長期借入金	2,024
		負債合計	62,607
		(純資産の部)	
		株主資本	99,977
		資本金	36,000
		資本準備金	27,000
		繰越利益剰余金	36,977
		(うち当期純利益)	34,473
		純資産合計	99,977
資産合計	162,585	負債純資産合計	162,585

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

工具、器具及び備品 4年

##### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

#### (2) 引当金の計上基準

##### 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上することとしております。

#### (3) 収益及び費用の計上基準

当社と顧客との契約から生じる収益に関する主要なサービスにおける主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は以下のとおりであります。

##### ・SaaS サービス

当社のライセンスサービスを提供しております。一定の期間にわたり充足される履行義務であり、顧客がサービス提供期間にわたって便益を享受するため、当該期間にわたって履行義務が充足されたと判断し、期間に応じて一定額の収益を認識しております。

##### ・ソリューションサービス

主に技術提供先に対するソリューションサービスを提供しており、これらサービスの提供を履行義務として識別しております。当社グループでは、当該サービスの作業開始日から顧客が検収を完了するまでの期間がごく短期の契約がほとんどであることから、検収完了日の一時点で履行義務が充足されたと判断し、収益を認識しております。ただし、当該期間がごく短期ではない契約については、履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益を認識しております。

### 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の種類及び数

普通株式

1,160株

### 3. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。